

# スイートコーン

担当者 技能研究員 三上 益由

試験課題名	品種系統選定試験(直播)
目的	本町に適した多収・高品質の品種を選定する
期待される成果	地域適応品種を比較、高品質で生産性の向上を図る
連携機関	上川農業改良普及センター士別支所 JA北ひびき和寒基幹支所

## 1 供試品種・資材

品種

※ 恵 味 8 6 ( 清 水 ) 味 来 3 9 0 ( タ キ イ ) キャンベラ90 ( タ キ イ )  
ラミープラス146 ( 雪 印 ) みわくのコーン ( サ カ タ ) シュガーピーク ( 中原採種場 )

※基準品種

## 2 耕種概要

土 質 ~ 埴壌土

前 作 ~ かぼちゃ

播 種 日 ~ 5月31日 収 穫 日 ~ 8月25日、9月2日

栽 植 密 度 ~ 畦幅75cm×株間30cm 4,444株/10a当たり

## 3 土壌診断結果と施肥量

### (1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	CaO	熱水抽出N
6.2	0.052	57.9	50.9	54.4	200.9	6.1

### (2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

炭カル ~ 40kg 堆 肥 ~ 1,000kg

### (3) 施肥内容 (成分量/%)

基 肥 ~ S 0 0 6 ( 10 - 20 - 6 ) 5月30日 全層施肥

分 肥 ~ N K 2 0 ( 20 - 0 - 10 ) 7月18日 側条施肥

### (4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K
基 肥	S 0 0 6 73kg	7.3	14.6	4.4
分 肥	N K 2 0 20kg	4.0	-	2.0
合 計		11.3	14.6	6.4

## 4 調査項目

生育・収量調査 ~ 播種日・発芽期・収穫日・生育日数・雄穂抽出期  
絹糸抽出期・生育調査・有効雌穂・糖度 (Brix)

## 5 生育・収量調査

項目	品種	恵味86	味来390	キャンベラ90	みわくのコーン	ラミープラス146	シュガーピーク
播種日		5月31日					
発芽期		6月10日	6月13日	6月14日	6月10日	6月12日	6月11日
収穫日		9月2日	9月2日	9月2日	8月25日	9月2日	9月2日
生育日数		94日	94日	94日	86日	94日	94日
雄穂抽出期		7月29日	8月3日	8月2日	7月27日	7月31日	7月30日
絹糸抽出期		<b>8月5日</b>	<b>8月10日</b>	<b>8月8日</b>	<b>8月3日</b>	<b>8月7日</b>	<b>8月6日</b>
生育調査 (収穫日)	草丈(m)	1.9	1.6	2.1	1.8	1.8	1.6
	桿長(m)	1.5	1.4	1.8	1.6	1.5	1.4
	穂長(m)	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
	葉数(枚)	13.4	10.7	12.7	14.0	13.0	12.0
有効雌穂 (10a当たり)	穂数(本)	7,110	6,666	8,888	7,999	6,666	7,555
	総重量(kg)	<b>3,155</b>	<b>2,578</b>	<b>3,689</b>	<b>3,955</b>	<b>3,289</b>	<b>2,933</b>
	調整重(kg)	<b>2,289</b>	<b>2,000</b>	<b>2,889</b>	<b>2,355</b>	<b>2,222</b>	<b>2,089</b>
	調整率(%)	72.5	77.6	78.3	59.6	67.6	71.2
	有効雌穂長(cm)	22.3	20.3	21.4	17.2	23.3	20.5
一本当り重量(g)	320	300	325	290	330	280	
糖度(Brix)		17.2	17.0	16.4	15.2	18.2	17.3

## 6 防除歴

殺虫剤	7月30日	アディオン乳剤	2,000倍
	8月11日	トレボン乳剤	1,000倍
	8月25日	モスピラン水和剤	2,000倍

## 7 試験結果概要

### (1) 生育経過

- ① 播種は5月31日に全品種行い、発芽期は播種から約10日間ほどで迎えた。収穫日はみわくのコーンが8月25日、その他の品種は9月2日で生育日数は、みわくのコーンが86日、他品種は94日となった。
- ② 雄穂抽出期は7月27日にみわくのコーン、7月29日に恵味86、7月30日にシュガーピーク、7月31日にラミープラス146、8月2日にキャンベラ90、8月3日に味来390となった。
- ③ 絹糸抽出期は、雄穂抽出期から6日後にキャンベラ90、7日後に他の5品種が迎えた。

### (2) 生育・収量調査

- ① 生育調査の草丈・桿長・穂長は、共にキャンベラ90が2.1m・1.8m・0.4mで最も長く、葉数はみわくのコーンの14.0枚が最も多い結果となった。
- ② 収量調査の穂数はキャンベラ90が8,888本で最も多く、みわくのコーン・シュガーピークも基準品種である恵味86の7,110本を上回った。総重量はみわくのコーンの3,955kg、調整重・調整率はキャンベラ90の2,889kg・78.3%が最も高い結果となった。
- ③ 有効雌穂長はラミープラス146の23.3cmが最も長く、他の品種もほとんどが20cm以上であったが、みわくのコーンは17.2cmで6品種中最も短い結果となった。

### (3) 考察

キャンベラ90は穂数・収量は最も優れていたが、糖度が16.4度で基準品種である恵味86の17.2度よりは劣る結果となった。一方、ラミープラス146は糖度が18.2度で供試品種の中で最も高く、一本当たりの重量も330gと良く期待される品種である。